



株式会社ジャムコ 様

MailDepotの導入により、従来から保存していたメールアーカイブデータの引継ぎ移行、D-cloudによる大容量データの確保でITコストを削減。超高速検索・抽出機能で迅速なリスク管理を実現。



株式会社ジャムコでは、従来運用していたメールアーカイブシステムの運用サービス終了にともない、クラウドによるシステムの見直しの検討を迫られた。従来から保存しているメールアーカイブデータの引継ぎが可能であること、クラウドによる大容量データの確保を従来のサービスコストよりもトータルで削減するという前提条件を「D-cloudによるMailDepot(メールデポ)」の導入で実現。さらに超高速検索・抽出性能の実現により、経営に対する迅速な報告を可能にする環境を構築した。

課題

- 1 従来の保存メールアーカイブデータの引継ぎ利用
- 2 クラウドによる大容量データ確保とスピーディな検索
- 3 運用コストをトータルで削減

効果

- 1 専用のデータ移行ツールにより実現
- 2 大容量D-cloud(25TB)の利用とMailDepotの超高速検索・抽出機能により、経営に対する迅速な報告を実現
- 3 MailDepotの無制限ライセンスにより年間コストを14%削減

背景

年間約5TB、5年間で約20TBにおよぶメールデータの引継ぎ移行。高速検索・抽出を低コストで行いたい。

株式会社ジャムコは、経営基本方針の第一に「飛行安全の確保と品質の向上を図る」を掲げ確かな技術力を強みに、世界No.1シェアを誇る航空機のギャレー、ラバトリーをはじめ広く航空機に関連した製品とサービスを提供。安全なフライトと快適な空の旅を提供するために独自の思想と技術を積み重ね、世界各国のお客さまから絶大な評価と信頼を得ている。

年間5TBに及びメールアーカイブデータを保存し、検索・抽出しながら運用していたサービスが1年後に終了することにともない、ITコスト削減を視野に入れたシステム移行を迫られていた。

株式会社ジャムコ 情報システム部 山岸俊美氏は、「弊社では、弊社が送信するメール、お取引先などから届くメールを保存管理する重要性を踏まえ、メールアーカイブシステムを8年間運用していた。しかし、利用していたメールアーカイブサービスが1年後に終了することが決まり、新たな仕組みを至急検討する必要があった。約20TBに及び記録保存したメールデータの引継ぎ移行、メールアカウント数約2,700、年間5TBのデータ容量の5年間保管、そのデータの高速検索・抽出機能をオンプレでなくクラウドでという課題に加え、

さらに従来よりもコストを抑えられるシステムをと、かなりハードルの高い条件での検討が求められていた」とその背景を語った。

経緯

頼れる取引先、総代理店、そして実績のあるMailDepotとの出会い

株式会社ジャムコは、条件を提示して数社見積りを依頼。条件は満たすもののコスト面が折り合わなかった。そこで既存他システムの導入窓口である株式会社千代田組に相談。そこでメールアーカイブ製品として「MailDepot」の紹介を受け、実際のMailDepot製品の操作と検索についてのデモンストレーションを依頼した。株式会社ジャムコ 情報システム部 岸野浩明氏は、「千代田組から、Microsoft365(旧office365)のメールデータを

アーカイブし、低コストで高速検索を実現できること、従来から保存しているメールデータの引越しと運用が容易にできるとの提案を受けた時には、これだと直感した。さらにデモンストレーションで、操作も直観的で判りやすいことも体感。あとはクラウドでの運用が可能であればと相談したところ、MailDepot製品・サービスの総代理店であるスワットブレインズ株式会社から、MailDepot製品は、クラウドサービスでも提供されており、実績もあると紹介された。D-cloudサービスという電力会社グループのデータセンタにシステムを実装したサービスであることを知り、安心できるクラウド環境だと確信できた」と語った。本番環境でメールアーカイブを実施しながら、過去のメールデータをMailDepot製品にインポート操作が出来る環境に加え、大して負担なく短期間で導入可能である点から導入を決定した。

▶ 次ページへ

PROFILE

株式会社ジャムコ

<https://www.jamco.co.jp/>



経営理念

- 技術のジャムコは、土魂の気概をもって
- 一、夢の実現にむけて挑戦しつづけます。
 - 一、お客様の喜びと社員の幸せを求めています。
 - 一、自然との共生をはかり、豊かな社会づくりに貢献します。

ポイント

3社の連携によるスピード感ある提案と導入。
さらに従来よりも削減できる運用コスト

導入にあたって、株式会社ジャムコが特に評価したのは、導入までの過程と千代田組、スワットブレインズ、SRA 3社の連携、運用コストの削減。山岸氏は、「初めて製品紹介を受けてからシステム構成と費用の提案まで約2か月。社会的な背景からオンライン会議での打ち合わせとなったが、千代田組、スワットブレインズ、SRAの3社の息の合った連携で、具体的な費用提案までトータルで3か月程度。このレスポンスの良さだけでも評価に値するが、加えて、弊社の事情と要望を取込んだクラウドサービスの提案は判りやすい内容で、当初のタイムリミットであった運用終了までの期限に対して、導入まで余裕をもってスムーズに進めることが出来た」と評価している。また、「他社で検討した際は、コストが従来よりもかなり上回るものでしたが、メールアカウント数に依存しない無制限ライセンスが効果的で年間コストが従来と比べて削減できることが導入の決め手となった」と語っている。

効果・今後

運用コストを従来比14%削減。
きめ細やかな配慮と技術力に今後も期待

岸野氏は、「ご紹介を受けてから提案いただいた際、初めに受けた印象と、導入後の印象が変わらず期待通りだった」と高く評価。さらに、今後の期待

として、「現在、MailDepot製品を導入してから6ヶ月程度だが、トラブル無く稼働している。このまま長く安定稼働してくれることが最初の期待。また、旧システムのメールデータの移行(MailDepotへのインポート)は、現在進行中で、まだ終わっていないが、当社のペースで進められるので他の作業へも負担がかからず助かっている」と笑顔で語った。当初の課題であった、メールアーカイブの保存データについて、「いざ実際に操作する時は短い時間で処理結果が必要となる。これまで長時間必要だった検索・抽出が、短時間で済むことを期待している。体感的には効果が期待できそう。実際に、そのような事案が無いことが一番良いのだが…」と語った。最後に岸野氏は、「現在、従来かけていた運用コストに対して、SRAのMailDepotを導入

したことで、約14%の運用コスト削減が図れている。また、その技術力、開発力、ノウハウ、的確できめ細やかな対応力に満足している。千代田組、スワットブレインズ、SRAとは、長いお付き合いとなるが、今後も、その知恵と技術力でご協力いただき、弊社のビジネスパートナーとして協力していただきたい」と語った。

株式会社ジャムコ

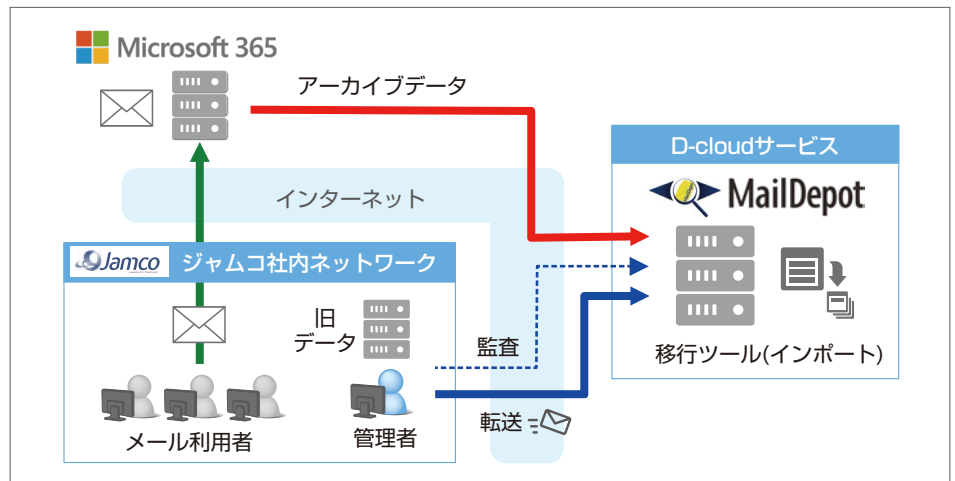


情報システム部

山岸 俊美 氏

岸野 浩明 氏

●メールアーカイブ概要図



株式会社千代田組
第四営業本部 ソリューション営業統括部
米良 洋平 氏

なごま
つなぎ つむいで 組とつくる
誠実と信頼の



商社

株式会社千代田組 ソリューション営業統括部

〒105-0003 京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル

E-mail y-mera@chiyodagumi.co.jp TEL 03-3503-8114

<https://www.chiyodagumi.co.jp/>



SWAT Brains

MailDepot販売総代理店

スワットブレインズ株式会社 ソリューション営業部

〒604-0857 都市中京区烏丸通二条上る時絵屋町267 烏丸二条ビル2F

E-mail sales@swatbrains.co.jp TEL 075-211-9480

<https://swatbrains.co.jp/>

●お問い合わせ先

株式会社SRA

[MailDepot担当] TEL. 03-5979-2617

受付時間 9:00 ~17:30 (土・日・祝日・年末年始・当社指定の休業日を除く)

株式会社SRA 〒171-8513 東京都豊島区南池袋2-32-8

E-mail maildepot@sra.co.jp

<https://www.sra.co.jp/maildepot/>